



皆さんこんにちは。お元気でしょうか？今回のテーマは、先月号に引き続き「マイ国自慢」です。前はマイ国・ドイツを紹介したので、今月はマイ国・日本の自慢を紹介したいと思います。

いうまでもなく私のふるさはドイツですが、やっぱり4年間日本に住んで生活してきましたので、日本、そして栃木県の下野市は私の第二のふるさとなりました。年末年始に第一の（ふる）里帰りをしましたが、そのとき両方の里の良いところを強く感じました。

さて、私が日本の一番好きなところは、お客様にとって天国であることです。「お客様は神様」という表現がぴったりあてはまります。ドイツ語でも同じ言い方がありますが、まだまだ実際には生かされていません。しかし、日本にはやりすぎの時があることも認めざるを得ません。例えば、ガソリンスタンドで従業員がひざ立ちになって卑屈な状態に近いときです。私はお客様の立場ですがとても恥ずかしく感じます。もう少し気軽に、普通に接してほしいといつも思い、最近はセルフスタンドでガソリンを給油しています！（ちなみに、ドイツにはセルフスタンドしかありません。）

では、私が思う日本の便利なところを2つ紹介しましょう。

まず第二位は、公共交通機関！ 私は、電車やバスを使って旅するのが大好きです！なぜならば、日本の交通機関はとても安心できる手段で、分かりやすく、時刻表通りぴったりに動いています。よく調べれば、安く旅行することもできます。最高ですね！（ドイツ鉄道もそれを真似してほしいなあ...）

第一位は、コンビニエンスストア！ 24時間営業してくれるお店はドイツにありません。（ガソリンスタンドだけは24時間、年中無休で営業しています。）日本のコンビニは本当に便利で、ないと生活することができないくらい素晴らしい発明だと思います。

ドイツと日本それぞれのいいところ、便利なお店などいろいろ考えてきて紹介しましたが、皆さんどうでしたか？「やっぱり日本はいい国ですね」とか「ドイツ、外国に行ってみたいなあ」などと思っていただけで嬉しかったです。違う国に行くと異文化を感じ、異なる生活習慣を経験することは、視野を広げ、自分の生き方を見直すことができます。そして、帰ってきたときに自分の国のことをもっと感謝することができるようになれば、素晴らしい成長だと思います。

本当に便利！



国際交流員ウリの「びっくり箱」(びっくりウリ箱)

第2回

『オーストラリアの家庭料理』

講師 ジェイミー・リー先生（オーストラリア ブリスベン市出身）

日時 2月23日(土) 午前11時～午後1時

場所 きらら館 調理室

定員 25名

参加費 一人500円

申し込み 2月12日(火)から22日(金)までに生活課へお申し込みください。

☎40-5555 メール 50002@city.shimotsuke.lg.jp

